

(衛生法規に関する知識)

解答

1 次のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()に記入しなさい。

- (1) (×) クリーニング業法でいう「クリーニング業」とは、溶剤又は洗剤を使用して、衣類その他の繊維製品又は皮革製品を原型のまま洗たくすることをいうが、製品を解いて洗たくする洗い張り業なども含まれる。
- (2) (×) コイン・オペレーションクリーニング機を置いて利用者が自ら洗たくする施設(いわゆるコインランドリー)は、「クリーニング所」に含まれる。
- (3) (○) クリーニング所の営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。
- (4) (○) クリーニング所の営業者は、クリーニング所の店頭、利用者の苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を掲示しなければならない。
- (5) (○) おむつ、パンツ等で営業者に引き渡される前に消毒されていないものは、他の洗たく物と区分しておき、洗たく前に消毒しなければならない。ただし、消毒の効果を有する方法で洗たくする場合は、洗たく前に消毒する必要はない。
- (6) (○) 営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所の業務に従事する場合は、営業者以外にクリーニング師を置かなくてもよい。
- (7) (×) クリーニング所を開設しないで車両を用いて洗たく物の受取及び引渡しをする無店舗取次店を営業しようとする者は、営業方法、従事者数その他必要な事項を都道府県知事(保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長)に届け出なくてもよい。

令和3年度富山県クリーニング師学科試験問題

- (8) (○) 営業者は、クリーニング所を開設するときに届け出た事項を変更したときは、速やかに都道府県知事（保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長）に届け出なければならない。
- (9) (○) 営業者の地位を承継した者は、遅滞なく、その事実を証する書面を添えて、都道府県知事（保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長）に届け出なければならない。
- (10) (×) クリーニング師の免許は、厚生労働大臣がクリーニング師試験に合格した者に与える。
- (11) (×) 営業者がクリーニング師である場合は、営業者が行う、知識の修得及び技能の向上を図るための講習を、都道府県知事が指定した講習に代えることができる。
- (12) (○) 都道府県知事（保健所を設置する市又は特別区については、市長又は区長）は、必要があると認めるときは、環境衛生監視員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、検査させることができる。
- (13) (○) クリーニング業法やこれに基づく法令が定める衛生措置の規定に違反しているとして措置命令を受け、これに従わなかった場合、クリーニング所の閉鎖を命じられることがある。
- (14) (○) 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を取り消すことができる。
- (15) (×) クリーニング師は、免許証を破り、汚し、又は失ったときは、1年以内に再交付の申請をしなければならない。

2 次の文の（ ）の中にあてはまる、最も適当な語句を下の語群ア～ツの中から1つ選び、その記号を記入しなさい。

- (1) クリーニング業法は、クリーニング業に対して、(コ) 等の見地から必要な(セ) 及び取締りを行い、もってその経営を(イ) に適合させるとともに、(サ) の利益の擁護を図ることを目的とする。
- (2) 営業者は、クリーニング所以外において、(カ) として洗たく物の処理を行い、又は行わせてはならない。
- (3) クリーニング所においては、洗たく物を洗たく又は仕上げを終わったものと終わらないものに(タ) しておかなければならない。また、伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのある洗たく物を取り扱う場合は、洗たくの前に(ケ) をしなければならない。
- (4) クリーニング所を開設しようとする者は、厚生労働省令の定めるところにより、クリーニング所の位置、構造設備及び(エ) 並びに(キ) の氏名その他必要な事項をあらかじめ(ス) に届け出なければならない。

【語群】

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| ア. 経営 | イ. 公共の福祉 | ウ. 営業者 |
| エ. 従事者数 | オ. 市町村長 | カ. 営業 |
| キ. クリーニング師 | ク. 経営方針 | ケ. 消毒 |
| コ. 公衆衛生 | サ. 利用者 | シ. 除湿 |
| ス. 都道府県知事 | セ. 指導 | ソ. 営業資格 |
| タ. 区分 | チ. 厚生労働大臣 | ツ. 検査 |

令和3年度富山県クリーニング師学科試験問題

3 次のA群の語句と最も関係の深いものをB群から選び、線で結びなさい。

(A群)		(B群)
業務従事者	•	• 水質汚濁防止法
テトラクロロエチレン	•	• 免許証の返納
死亡	•	• 罰金
従事者の伝染性の疾病	•	• 講習
立入検査の拒否	•	• 業務停止

(公衆衛生に関する知識)

解答

1 次の文のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()に記入しなさい。

- (1) (○) テトラクロロエチレンは、環境を汚染し健康障害をきたすおそれがあることから、水質汚濁防止法の有害物質に指定され、排出基準が設定されている。
- (2) (×) ドライクリーニングに使用する石油系溶剤は、VOC(揮発性有機化合物)に分類されるが、大気汚染防止法において、大気中への排出・飛散の削減努力が求められていない。
- (3) (○) 建築基準法では、安全性の観点から、引火性溶剤を用いるドライクリーニングを営む工場については、住居系地域や商業系地域における立地を制限している。
- (4) (×) 土壌汚染対策法は、有害物質の地下浸透や廃棄物の埋め立て方法などの規制について定めた法律である。
- (5) (○) クリーニング店における従業員の健康管理としては、従業員の健康状態に常に気を付け、インフルエンザ等の感染症に罹患した疑いがある従業員に対しては、医療機関の受診を勧めることが重要である。
- (6) (×) 我が国では、健康を基本的人権の一つとして捉えており、健康増進法第25条で「すべて国民は、健康で幸福な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とされている。
- (7) (○) 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化といった省資源化対策の取組みを3R(スリーアール)という。
- (8) (×) 病院リネンを介した集団感染の原因となるセレウス菌が形成する芽胞には、アルコールによる消毒が有効である。
- (9) (×) 病原体を物理的または化学的方法によりすべての微生物を死滅させてしまうことを消毒という。

令和3年度富山県クリーニング師学科試験問題

- (10) (○) デング熱は蚊を介して感染するが、人から人へは感染しない。
- (11) (×) 洗たく物の一般的な消毒方法として蒸気による消毒では、蒸気がま等を使用し、100℃以上の湿熱に5分間触れさせればよい。
- (12) (×) インフルエンザウイルスの感染経路は接触感染のみであるため、咳エチケットの励行は予防対策として効果がない。
- (13) (×) ノロウイルスは塵埃（じんあい）として空中に浮遊するが、それが吸入されて感染性を示す可能性はない。
- (14) (○) クリーニング店における感染症対策として、施設の清潔保持はもちろんのこと、従業員の健康管理、手洗いの励行、洗たく物の取扱いも重要である。
- (15) (×) コロモジラミは、羊毛や絹等の動物性の繊維が使用される衣類を好んで食害する。

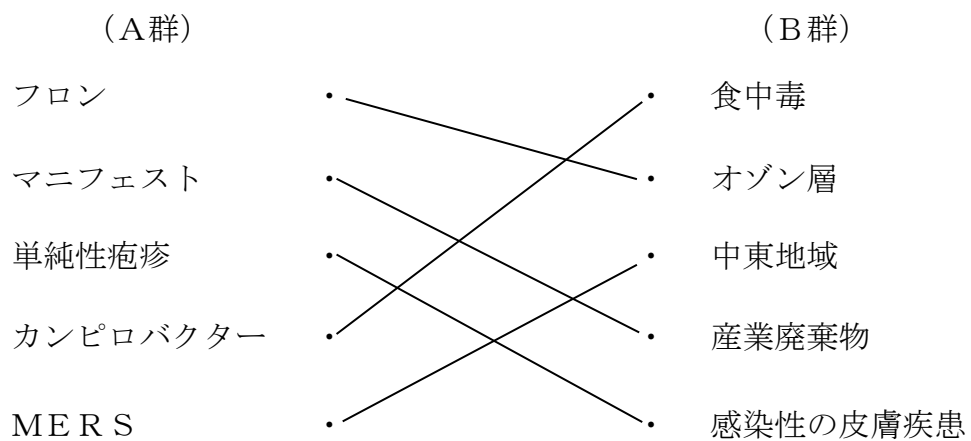
2 次の文の（ ）の中にあてはまる、最も適当な語句を下の語群ア～トの中から1つ選び、その記号を記入しなさい。

- (1) おしぼりの衛生的処理等に関する指導基準において、貸与したおしぼりは、少なくとも（イ）日以内に回収して処理すること、仕上げ済みの製品を速やかに配送できない場合には、（エ）以下で保管することとしている。
また、大腸菌群と（カ）が検出されてはならず、一般細菌数は、1枚当たり（ク）個を超えないことが望ましいとされている。
- (2) クリーニング所における衛生管理要領において、洗たく物の消毒を、（コ）や次亜塩素酸ナトリウムなどの塩素剤で行う場合には、遊離残留塩素濃度が（セ）以上の水溶液中に（チ）℃以上で（ソ）以上浸すこととしている。
また、終末の遊離残留塩素濃度が（ス）を下らないこととしている。
- (3) （ト）に基づく「有機溶剤中毒予防規則」では、ドライクリーニングの洗たく溶剤として用いられる石油系溶剤をはじめとする有機溶剤を対象として、作業主任者の選任や特殊健康診断などを定めている。

【語群】

- | | | |
|------------|------------|---------------|
| ア. 7 | イ. 4 | ウ. 10℃ |
| エ. 4℃ | オ. セレウス菌 | カ. 黄色ブドウ球菌 |
| キ. 100万 | ク. 10万 | ケ. 塩化ベンザルコニウム |
| コ. さらし粉 | サ. 10ppm | シ. 50ppm |
| ス. 100ppm | セ. 250ppm | ソ. 5分間 |
| タ. 3分間 | チ. 30 | ツ. 50 |
| テ. 大気汚染防止法 | ト. 労働安全衛生法 | |

3 次のA群の語句と最も関係の深いものをB群から選び、線で結びなさい。



(洗たく物の処理に関する知識)

解答

1 次の文のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()に記入しなさい。

- (1) (×) 精練した絹の表面には、スケールと呼ばれるうろこ状のものがみられる。
- (2) (○) ポリプロピレン繊維は、融点が約160℃と耐熱性が低い。
- (3) (○) ニットの編目の密度は、一般には1インチ(2.54cm)間の編針の本数で示される。
- (4) (×) 染色は、糸の状態で行うことができないため、必ず布地や製品となった段階で行われる。
- (5) (×) 生成り製品とは、漂白と蛍光増白処理は施されているが、染色はされていない製品のことである。
- (6) (○) 毛皮製品は、コーンパウダーなどの粉末に毛皮用洗剤と加脂栄養剤を含ませてタンブルし、汚れを粉末に吸着させてクリーニングする。
- (7) (×) 皮革製品のクリーニングにおいては、保管時のカビ発生を防止するため、100℃以上の高温で、蒸気を多く出し、時間をかけて仕上げを行う。
- (8) (○) 糸の太さを表す単位に“テックス (t e x)”があるが、これは1000mあたりの糸の重さのことである。
- (9) (○) 衣料品の製造工程において、標準サイズの型紙を基準に、拡大、縮小して他のサイズの型紙を作る作業がグレーディングである。
- (10) (○) 衣服に付けられる裏地の機能としては、着心地の改善や形態の安定などがあげられる。

令和3年度富山県クリーニング師学科試験問題

- (11) (×) ドライクリーニングは、できる限りドライ溶剤のみで行い、ドライソープは使用しないのがよい。
- (12) (○) 洗たく機の水深は、給水の際に洗たくドラムを数回転させ、洗たく物が水を含んで停止した状態で測る。
- (13) (×) ランドリー用水としては、硬度成分が500ppm以上の硬水を使用することが望ましい。
- (14) (○) 洗剤や仕上げ剤などの薬剤を併用する場合、一般にアニオン系とノニオン系の併用は差し支えない。
- (15) (×) 水溶液の酸性やアルカリ性の強さを表すpH（ピーエッチ／ペーハー）は、数値の7を中心（中性）とし、それより数値が大きくなるほど酸性が強いことを示す。

2 次の文の（ ）の中にあてはまる、最も適当な語句を下の語群ア～ツの中から1つ選び、その記号を記入しなさい。

- (1) 繊維製品の外観変化に関する加工には、布表面を針布やあざみなどで引っかいて毛羽立たせる（ク）加工、布に折り目やヒダをつける（キ）加工などがある。
- (2) シミ抜きの順序としては、①（エ）処理、②（ウ）処理、③酵素処理、④（ア）処理、⑤（イ）処理の順に進める。
- (3) ランドリーの洗たく処理は、水量、（ス(セ)）、（セ(ス)）、洗剤の4条件からなる。
※順序は問わない
- (4) ドライクリーニング溶剤のテトラクロロエチレン（パーク）は、油脂溶解力が（サ）、揮発しやすい性質を持つ。また、石油系溶剤と異なり（コ）性である。

【語群】

ア. 酸化漂白

イ. 還元漂白

ウ. 水性

エ. 油性

オ. アルカリ減量

カ. オパール

キ. プリーツ

ク. 起毛

ケ. 引火

コ. 不燃

サ. 大きく

シ. 小さく

ス. 温度

セ. 時間

ソ. 硬度

タ. 粘度

チ. 天然

ツ. 火薬

3 次のA群の語句に対応する記述として最も適したものをB群から選び線で結びなさい。

(A群)

(B群)

メタ珪酸ナトリウム

次亜塩素酸ナトリウム

過炭酸ナトリウム

ポリ酢酸ビニル

カルボキシメチルセルロース
(CMC)

代表的な塩素系漂白剤。絹や毛には使用できない。

パルプを原料としてつくられ、再汚染防止効果に優れる。

アルカリ助剤として使用され、洗剤の洗浄力を増強する効果がある。

代表的な酸素系漂白剤。40℃以上で効果を発揮する。

もっとも常用される合成糊。少量で硬さを発揮する。